

自分らしく暮らす  
もうひとつの家



ホームホスピスゆずりは 楳  
一日限りの写真展

2020年12月16日[水] 11:00 - 17:00

会場：SWITCH KOKUBUNJI・入場無料

## ホームホスピス棟「一日限りの写真展」

西武多摩湖線・一橋学園駅から徒歩7分。4階建マンションの1階にホームホスピス棟（ゆずりは）があります。ここには、病気や障害など様々な理由で生きていく難しさに直面している人々が共に暮らしています。必要な時はいつでも駆けつけてくれるケアタウン小平の在宅医療スタッフと、ホームホスピス棟の介護スタッフがチームとして協働し、24時間ご家族に代わって生活を支えています。その時間がたとえわずかであっても最期の瞬間までその人らしい生活が尊重され、安心して過ごせるもう一つの「家」です。

一日限りの写真展では「写真家・國森康弘さん」が撮影した作品約20点を展示して、ホームホスピス棟の暮らしをお伝えしていきます。会場は国分寺駅から徒歩3分の素敵なカフェ『スイッチ国分寺』。先着約50名さまにウェルカムドリンクもご用意しています。美味しいお飲み物を味わいながらゆっくりと「棟での暮らし」をご鑑賞下さい。入場は無料です。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



©國森康弘



### 國森康弘（くにもり やすひろ）

写真家、ジャーナリスト。1974年兵庫県生まれ。神戸新聞記者を経て、イラク戦争を機に独立。イラク、ソマリア、スーダン、ウガンダ、ケニア、カンボジアなどの紛争地や経済貧困地域を回って撮影・取材を行う。国内では、戦争体験者や野宿労働者のほか、看取り・在宅医療・地域包括ケアの撮影・取材に力を入れる。2011年度上野彦馬賞を受賞。著書に「家族を看取る」（平凡社）、「証言沖縄戦の日本兵」（岩波書店）、「子ども・平和・未来21世紀の紛争」（岩波書店・共著全5巻）、「3・11メルトダウン」（凱風社・共著）、「いのちづく・みとりびと」（農山漁村文化協会・12巻）などがある。

## SWITCH KOKUBUNJI（スイッチ国分寺）

国分寺野菜を使用したお料理と、こだわりの珈琲や日本茶が味わえる『スイッチ国分寺』さんをお借りして一日限りの写真展を開催します。

東京都国分寺市南町3-22-31 島崎ビル2階  
-JR中央本線『国分寺』駅  
-西武国分寺線/多摩湖線『国分寺』駅 徒歩3分  
-<https://cafe-switch.jp/>



【開催日時】2020年12月16日(水) 11:00-17:00

【入場料】無料

【申し込み】不要（\*直接会場にお越しください）

【来場特典】ウェルカムドリンクサービス（先着約50名）

【主催】NPO法人ホームホスピス武蔵野・棟

【開催協力】任意団体ORIZURU

【お問合せ】一日限りの写真展事務局

[orizuru2017+yuzuriha@gmail.com](mailto:orizuru2017+yuzuriha@gmail.com)

